

真岡市こども発達支援センターひまわり園 支援プログラム

作成日：令和6年11月1日

営業時間	8:30~17:15	送迎の有無	無
法人理念	思いやりと安心に満ちた 支え合いのまち もおか		
支援方針	心身に障がいがあると思われる乳幼児を対象に、日々の活動や訓練をとしてお子さんの心身の成長・発達を促す。		
支援内容			
項目		児童発達支援	
本人支援	健康・生活	・日常生活における基本的な動作（靴の着脱、荷物の片付け等）や生活リズムを身に付けるために、子どもの障害特性に合わせた支援を行う。 ・本人の体調について保護者と情報を共有し、園での健康状態をチェックする。また、必要に応じて医療機関への相談を勧めていく。	
	運動・感覚	・子どもの発達段階及び障害特性に合わせて楽しく身体を動かすことができるように支援していく。また、感覚の偏りに対する環境調整等の支援をしていく。	
	認知・行動	・特性に合わせて、課題に取り組めるような環境を設定し、楽しく身体を動かすことができるように支援していく。また、コミュニケーションの難しさから生じる不適切な行動に対する対応などの支援を行う。	
	言語 コミュニケーション	・小集団の中で他人と関わる楽しさを知り、一人一人が表現できる手段で相互に反応し、気持ちを共有できるようになる。	
	人間関係・社会性	・遊びを通して身近な他者（保護者や職員）との信頼関係を築き、それを土台として他の職員や友達を意識し、それぞれが安心できる環境を設定し、やりとりを引き出せるような支援を行う。	
地域支援・地域連携	就園先の先生方、地区担当の保健師、他事業所児発管、相談支援専門員等の関係機関との連携		
(地域交流・園外活動)	・近隣の公共施設の利用（支援センターや図書館など） ・地元農家での収穫体験（いちご狩りなど）、ボランティア団体との交流		
移行支援	・地域社会への参加ができるように地域の保育園、幼稚園等と連携し、支援内容等の共有と支援方法の伝達を行う。		
家族支援	・子どもの発達課題に対する相談援助や情報交換の機会を提供（ペアレント・プログラムの実施、先輩保護者との交流） ・保護者同士、交流の場の提供（染色体験実施等） ・保護者研修実施（益子特別支援学校の見学、就学相談会）		
職員の質の向上	・研修会への参加 ・サービス担当者会議の開催 ・ケース会議等の実施		
主な行事	遠足、運動会、クリスマス会、卒園式及びお別れ会、季節の行事、避難訓練等		